



熱中症予防に有効な「電子式湿球黒球温度(WBGT)指数計」 JIS規格 JIS B 7922 (新規制定)に対応したWBGT測定器を発売。

～ 4月発売 ～

電気計測器ならびに計測システム機器の設計・開発、製造事業をおこなう鶴賀電機株式会社(大阪市住吉区南住吉1-3-23 代表取締役社長 鶴賀 博)は、熱中症予防に有効な「電子式湿球黒球温度(WBGT)指数計」に関するJIS規格 JIS B 7922 (新規制定)に対応したWBGT測定器を発売しました。

現在熱中症の予防に気温、湿度、輻射熱の3つの指標を取り入れた「WBGT(湿球黒球温度、暑さ指数)」を活用する動きが進みつつあります。しかしWBGTを測定する測定器本体に関する基準がなく、様々な仕様の測定器が市販され、測定精度にばらつきがあるのが現状であるため、今般、WBGT測定器の性能を担保するJIS規格が、新たに制定されました。

鶴賀電機株式会社は、WBGT測定器のリーディングカンパニーとして、JIS規格 JIS B 7922 に対応したWBGT測定器を発売。軽量コンパクトで持ち運び容易な、「大形WBGT表示器」から、設置型である特長を生かし、WBGT測定、管理の煩わしさから解放する「熱中症予防システム」まで、〈測る〉〈知らせる〉〈記録する〉〈制御する〉のユーザーニーズに沿った製品をラインナップ。熱中症予防に手間いらずの安心・安全を支援するWBGT測定器を提供します

暑さ環境指標である湿球黒球温度を大きく、見やすく表示し、熱中症への注意喚起、暑熱環境下での作業、スポーツの熱中症事故の予防目的に最適な製品です。

■商品の主な特徴

- JIS規格 JIS B 7922 CLASS1.5 準拠
- 厚生労働省「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」対応製品
- 熱中症予防指標のWBGTを熱中症予防表示パネルや大形デジタル表示器で表示
 - ・熱中症予防表示パネルは、現在の熱中症危険レベルと予防策を見やすく表示
 - ・大形デジタル表示器は、WBGTを遠方より見やすく、大きく表示
- 高温作業現場や夏季スポーツでの熱中症注意喚起に好適
- 無線式は測定部(WBGTセンサ)と表示部間はワイヤレスのため設置、メンテナンスが容易
- 常時設置で環境変化を逃がさず計測、ポータブルによる定期計測の煩わしさを解消
- 屋外、屋内のWBGT計測に対応、雨ざらしでの使用可能
- 測定データを長期間連続記録可能(ロギング機能付製品およびユーティリティソフトにて)
- 高温作業現場と管理室、体育館と保健室など離れた場所でモニターが可能
 - ・モニター用大形表示器は複数台設置可能
- WBGTセンサの電源は、AC、DC、乾(充)電池、ソーラー電源を用意
- ユーティリティソフトで、熱中症警報メールの配信が可能
- 空調制御機器等と組合せ、環境改善、省エネ運転が可能

- 製品名称 ○「WBGT(暑さ指数)測定器」「熱中症予防システム」
この製品の説明ページ <http://www.tsuruga.co.jp/wbgt/wbgt.html>
- 主な需要先 ○暑熱環境労働関係(建築、道路工事、製鉄工場、園芸施設などの暑熱作業現場)
○学校、企業のスポーツ施設
○公共、私設の競技場、スポーツジム、トレーニング場
○マラソン大会等スポーツ競技大会、夏季屋外イベント、フリーマーケットなど
○機器レンタル会社
○自治体、公官庁等
- 価 格 ○オープン価格
- 発売日 ○平成29年4月

= 本件についてのお問い合わせ先 =

鶴賀電機株式会社 販売企画部

TEL: 06-6692-6700

E-mail: cs.info@tsuruga.co.jp

URL: <http://www.tsuruga.co.jp>